保存版

平成31年3月改訂

国分寺市 防災・ハザードマップ

Kokubunji City
Disaster Prevention Hazard Map
国分寺市防災 ・ 災害地図
고쿠분지시 방재·재해지도

市民の皆さん一人ひとりが災害から身を守り、地域の被害を減らせるよう、家庭や地域でこのマップを活用して防災対策を進めていただきますよう、ご協力をお願いします。

非常用

わが家の防災メモ Emergency information for our family

家族の集合場所 Family meeting place ▶

家族などの連絡先 Contact information of family members

名前 Name	電話番号 Phone	名前 Name	電話番号 Phone

災害時に家族と連絡がとれない場合

災害用伝言ダイヤル171

災害時には電話が混雑し、家族と連絡がとれないことがあります。そんなときには「171」をダイヤルし、利用案内に従って伝言の録音・再生をおこなってください。利用の開始や録音件数など、利用条件についてはNTTが決定し、テレビ・ラジオなどを通じてお知らせします。

録音方法	再生方法
171	171
↓	↓
案内放送が流れます。	案内放送が流れます。
1	2
自宅の電話番号 [例] 042-○○○-○○○○ (市外局番が必要です)	自宅の電話番号 [例] 042-○○○-○○○○ (市外局番が必要です)

体験利用日
毎月1日・15日　0時～24時
正月三が日（1月1日0時～1月3日24時）
防災週間（8月30日9時～9月5日17時）
防災とボランティア週間（1月15日9時～1月21日17時）

※災害用伝言ダイヤルは、一般電話の他に公衆電話、携帯電話、PHSからもご利用できます。

災害用伝言板（携帯電話）

震度6弱以上の地震などの大きな災害が発生した時に、携帯電話を利用して伝言を登録・確認できます。

NTTドコモ　KDDI(au)　ソフトバンク

登録方法	確認方法
それぞれの携帯会社のメニューに従って入力を行ってください。	それぞれの携帯会社のメニューに従って確認を行ってください。
① メニューに表示される「災害用伝言板」を選択	① メニューに表示される「災害用伝言板」を選択
② 「登録」を選択	② 「確認」を選択
③ 「無事です」等の状態の選択と100字以内のコメントを入力	③ 安否を確認したい人の携帯電話番号を入力
④ 「登録」を押して完了	④ 「検索」を押して完了を確認

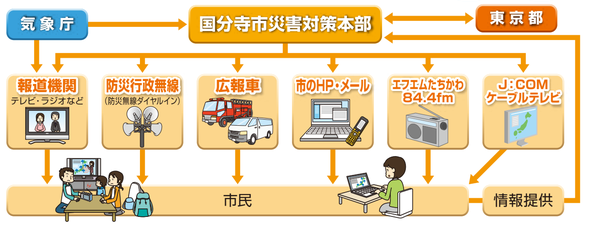
※各社により画面構成は異なります。※毎月1日・15日は体験の日です。

編集発行：国分寺市 総務部 防災安全課　TEL：042-325-0111（代表）
制作・印刷：株式会社ゼンリン

正しい情報を得ましょう

Let's obtain correct information
通过以下途径获取正确的信息　올바른 정보를 얻자

被害状況によっては、地震の発生後は情報を入手しにくくなることも考えられます。複数の情報源を前もって知っておき、正確な情報を入手しましょう。



市からの情報

国分寺市　検索
http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/

防災無線ダイヤルイン
042-312-2000
防災無線ダイヤルインとは、防災行政無線から放送した情報を電話で確認できるサービスです。確認できる放送内容は、定時放送（夕方のチャイム・子どもの見守り放送）以外の放送となります。
なお、放送する情報が無い場合には、「現在、無線放送は行っておりません」とメッセージが流れます。

生活安全・安心メール koku@kmel.jp
生活安全・安心メールとは、市内で発生した事件・犯罪や災害に関する情報や防災行政無線から放送した情報（定時放送以外）を配信するサービスです。

エリアメール
エリアメールとは、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクが提供する緊急速報メール配信サービス（緊急性の高い災害情報を一定の範囲内にあるメール受信機能を有する携帯電話に一斉配信するサービス）を活用し、携帯電話へ災害時に必要な情報を配信するサービスです。
対象者は市の区域内に滞在し、配信サービスを受信することができる携帯電話をお持ちのかたとなります。（事前申込み不要）
これにより、市民だけでなく、市の区域内に滞在するかたへ情報が提供できるため、帰宅困難者への情報、避難所の開設状況等、避難に関する情報や、土砂災害警戒情報などを提供することが可能となりました。

ツイッター @koku_bousai
提供情報は、市からの情報のみです。

災害時に役立つアプリをスマートフォンに入れておく

災害情報の入手や近くの避難所までの案内など、もしものときに重宝するのがスマートフォンアプリです。携帯電話を持っておきましょう。
※電波状況によっては通信できないこともあります。

「東京都防災アプリ」の紹介
他にも災害に役立つアプリがたくさんありますので、自分に合ったものを探してみてください。

避難情報・災害情報の配信
マイエリアに設定した市区町村と、東京都の全市区町村の避難情報・災害情報が確認できます。

安否連絡
様々なツールの横断的な安否機能により、家族や友人の安否確認を行うことができます。また、安否情報発信時にメールやSNSと簡単に連携できます。

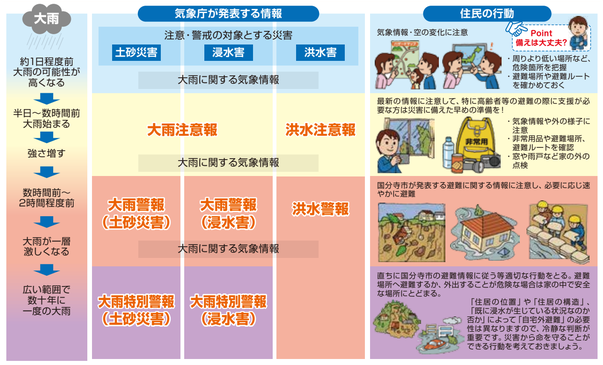
緊急ブザー
タップするとブザーが作動し、予め登録した家族や友人へ位置情報付メールを配信します。避難生活以外に、日常でも使える安心機能です。

防災マップ

風水害情報

Storm and flood damage information　暴風・水災信息　풍수해 정보

防災気象情報とその効果的な利用（大雨の例）　気象庁資料より作成



気象情報の発表基準　気象庁資料より作成

「気象情報」は、警報や注意報と一体のものとして発表し、現象の経過、予想、防災上の留意点等を解説するなど、防災上重要な情報です。気象庁は、大雨や強風などによって災害が起こるおそれのあるときは【注意報】を、重大な災害が起こるおそれのあるときは【警報】を、重大な災害が起こるおそれが著しく大きいときは【特別警報】を発表して注意や警戒を呼びかけます。気象庁が発表する国分寺市の注意報、警報、特別警報の発表基準は次の通りです。※国分寺市の地域名称は「多摩北部」です。

種類		説明
注意報	大雨注意報	大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあるとき
	洪水注意報	河川の増水及び堤防の損傷による浸水害のおそれがあるとき
	強風注意報	強風により災害が発生するおそれがあるとき
警報	大雨警報	大雨による重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれがあるとき
	洪水警報	河川の増水・氾濫及び堤防の損傷・決壊による重大な浸水害が発生するおそれがあるとき
	暴風警報	暴風により重大な災害が発生するおそれがあるとき
特別警報	大雨特別警報	数十年に一度の強度の台風等により大雨になると予想され、重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれが著しく大きいとき
	暴風特別警報	数十年に一度の強度の台風等により暴風が吹くと予想されるとき

※上記のほか、数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測または解析したときは「記録的短時間大雨情報」が発表されます。

国分寺市の発令基準（浸水・洪水害）

避難勧告等の種類	発令の判断基準
避難準備・高齢者等避難開始	・洪水警報が発表され、野川の一里塚橋の水位が注意水位0.9mに達し、更に水位の上昇が予想されるとき ・道路が冠水するおそれがあり、かつ周囲より低い場所にある家が床上まで浸水する可能性があるとき
避難勧告	野川の一里塚橋の水位が注意水位1.58mに達し、更に水位の上昇が予想されるとき
避難指示（緊急）	・野川の溢水を確認したとき ・大雨特別警報が発令されたとき

水防災総合情報システム（東京都建設局）にて河川水位情報がご覧になれます。　http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/im/tsim0101g.html

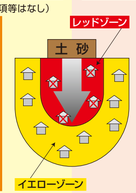
土砂災害情報

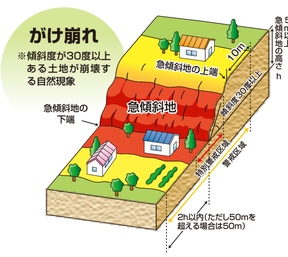
Landslide disaster information　土石流灾害信息　토사 재해 정보

警戒区域と特別警戒区域　平成30年1月 東京都にて指定

土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）
（規制事項等はなし）
急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域。
○がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）
・傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
・斜面下部より高さの2倍の距離の範囲（最大で50m）
・斜面上部より10mの範囲
○土石流 ※市内に無し
・地盤勾配2度以上の土地の範囲
○地すべり ※市内に無し
・地すべりしている土地の長さと同じ範囲

土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）
土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域。
建築耐力　土砂等の力
土砂等の力と建築物の耐力を算出し、比較判定により設定する。





土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の規制事項等

建築物の構造規制
土石等が建築物に及ぼす力に対して、建築物の構造が安全なものとなるようにするために、居室を有する建築物については建築確認の制度が適用されます。

特定の開発行為に対する許可制
住宅地分譲や社会福祉施設等の要配慮者利用施設の建築の開発行為には、許可が必要となります。

建築物の移転等の勧告及び支援措置
急傾斜地の崩壊等が発生した場合にその住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある建築物の所有者等に対し、都知事が移転等の勧告をすることができます。移転等に対しては、支援措置があります。

土砂災害警戒情報とは

土砂災害警戒情報は、大雨警報（土砂災害）の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、市長の避難勧告や住民の自主避難の判断を支援するよう、対象となる市を特定して警戒を呼びかける情報で、都道府県と気象庁が共同で発表しています。「土砂災害警戒情報が発表された場合に直ちに避難勧告等を発令すること」が基本とされています。
市から避難勧告が発令された場合には速やかに避難を開始してください。

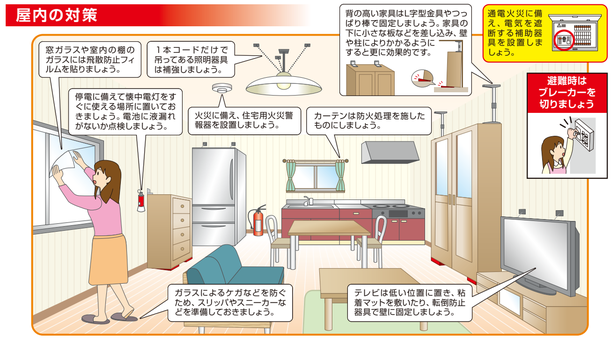
国分寺市の発令基準（土砂災害）

避難勧告等の種類	発令の判断基準
避難準備・高齢者等避難開始	・市内に土砂災害警戒情報が発表、または土砂災害警戒判定メッシュ情報の予想で土砂災害警戒情報発表の可能性が高まったとき ・土砂災害警戒区域等の巡視により、前兆現象（湧水、地下水の濁り、量の変化）が発見されたとき
避難勧告	市内に土砂災害警戒情報が発表され、かつ土砂災害警戒区域等の巡視により、近隣で前兆現象（斜面崩壊、斜面のはらみ、擁壁・道路等にクラック発生）が発見されたとき
避難指示（緊急）	・近隣で土砂災害が発生したとき ・大雨特別警報が発令されたとき

地震に備えて❶

To be prepared for an earthquake　预防地震的对策　지진에 대비하자

屋内の対策



屋外の対策

事前に準備出来ているか、チェック✓しましょう。

- ☑ 屋根瓦やトタン屋根に破損等がないか確認しましょう。
- ☑ アンテナはしっかり固定しましょう。
- ☑ ブロック塀にはしっかりした鉄筋を入れましょう。破損箇所がないか確認しましょう。
- ☑ ベランダにある植木鉢や物干し竿など、落下する恐れがないか確認しましょう。
- ☑ プロパンガスのボンベは転倒しないように鎖等で固定しましょう。

地震が起きた時の行動

外出先では…

落下物から持ち物等で頭を守りましょう。

●街頭にいるときは
・ビルや建物、ブロック塀、自動販売機等には近寄らないようにし、安全と思われる場所（空き地など）へ避難しましょう。

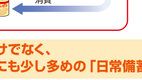
●スーパーなどの建物の中では
・ガラスや陳列棚から離れましょう。
・非常口へは走り寄らず、階段は駆け降りないようにしましょう。
・場内放送や係員の指示をよく聞き、それに従いましょう。

●駅にいるときは
・階段に走り寄ったり、線路内に入らないようにしましょう。
・構内放送や係員の指示に従いましょう。
・電車内にいるときは、車外に勝手に出ず乗務員の指示に従いましょう。

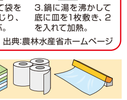
●車を運転しているときは
・徐々に速度を落とし、道の左端に止めましょう。
・緊急車両を優先させましょう。
・車を離れるときはキーを付けたままにし、ドアもロックしないようにしましょう。

家の中では…

- 身の安全を確保
- すばやく火の始末
- 戸を開けて出口を確保



- 慌てて外に飛び出さない
- テレビやラジオ等で正確な情報を入手



地震に備えて❷

To be prepared for an earthquake　预防地震的对策　지진에 대비하자

主な備品（参考）

事前に準備出来ているか、チェック✓しましょう。

- ☐ 水（飲料水、生活用水）
- ☐ 食料
- ☐ カセットコンロ・ガスボンベ
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 予備の電池（乾電池、携帯電話の予備バッテリー）
- ☐ 水袋やポリタンク
- ☐ 救急セット
- ☐ 簡易トイレと凝固剤
- ☐ 作業用手袋
- ☐ ビニール袋、耐熱ポリ袋
- ☐ ラップ
- ☐ 紙皿、紙コップ、割りばし
- ☐ ライター、マッチ、ろうそく
- ☐ タオル
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ トイレットペーパー
- ☐ ブルーシート
- ☐ 現金
- ☐ 保険証や免許証のコピー
- ☐ 防寒・防暑具

※水や食料は最低1週間分は用意しておきましょう。（飲料水はひとり1日3リットルが目安）
※避難時の持出品…非常袋で持ち出せる量には限度があります。上記を参考に、体力等に応じて必要なものを選択し、リュックサックなどにまとめて、持ち出しやすい場所に置いておきましょう。

各個人に応じて必要なもの

日頃から使っているものを多めに備えましょう

女一性
生理用ナプキン、ショーツ、おりものシート等

妊・産・婦
携帯洗浄器、ナプキン、母乳パッド等

高齢者・障害者（児）
常備薬（お薬手帳）、おかゆ等柔らかい食品等
※普段使用している医療器具や日常生活用具も備蓄しましょう

乳・幼一児
紙おむつ、おしり拭き、粉ミルク、離乳食（瓶詰等）、哺乳瓶、哺乳瓶の消毒剤、ミネラルウォーター（軟水）等

各個人に必要なものを考えてみましょう

例
アレルギーをお持ちの方➡体質に合わせた食品等
ペットを飼っている方➡エサ、ケージ、新聞紙など

日常備蓄の考え方（ローリングストック）

手軽に備蓄に取り組めることができます。

ご飯の炊き方

バックッキング　検索　他の調理法もあるので検索してみましょう

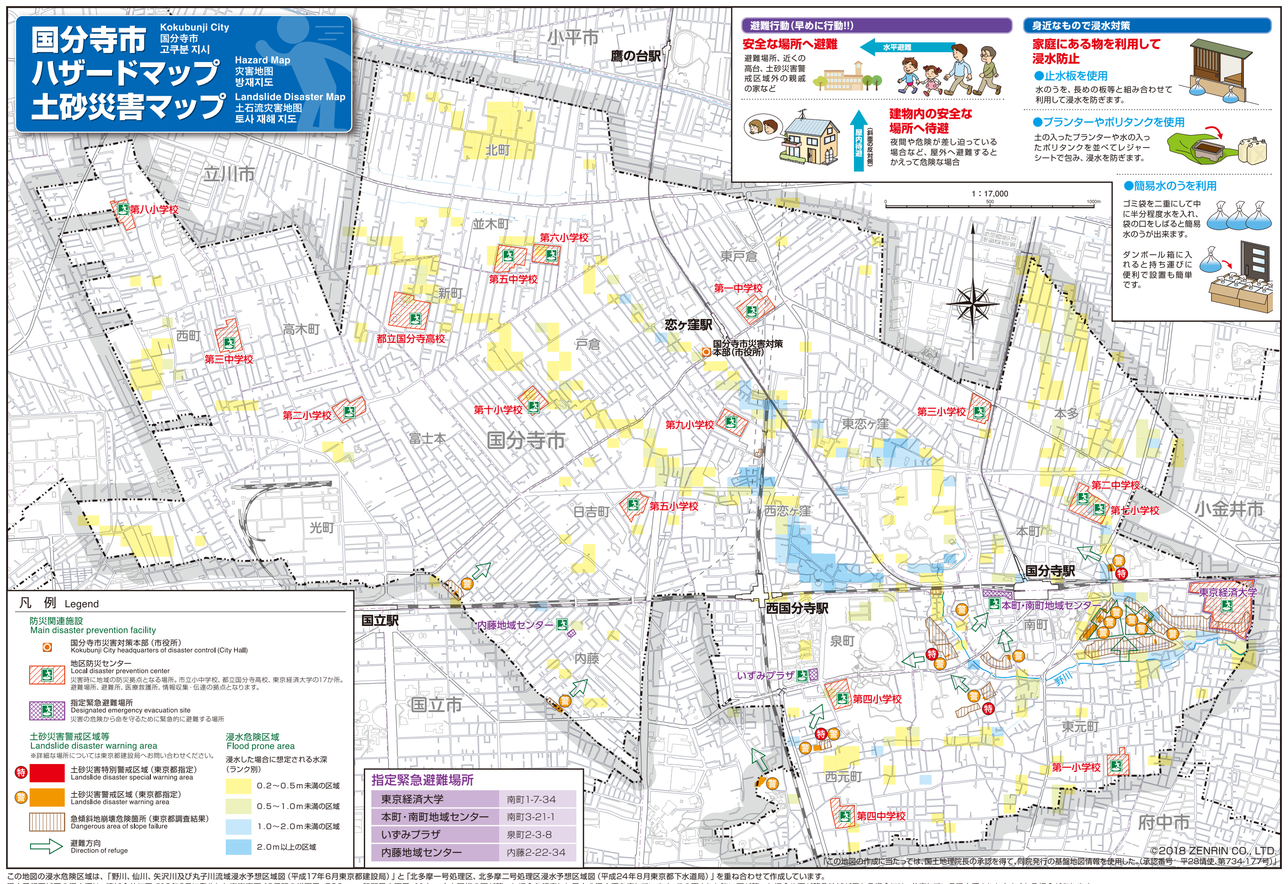
ポリ袋に食材を入れて湯せんで火を通す調理法で、避難生活でも温かい食事を食べられます。

1.ポリ袋に米60グラムと水90ミリリットルを入れる。
2.空気を抜いて袋をクルクルとねじり、上の8ヶ所を結ぶ。
3.鍋に湯を沸かして底に皿を1枚敷き、2を入れて加熱。
※ポリ袋は耐熱のものを使いましょう。　出典:農林水産省ホームページ

これも用意！ 食料品だけでなく、生活用品にも少し多めの「日常備蓄」を応用しましょう！

国分寺市 ハザードマップ 土砂災害マップ

Kokubunji City
国分寺市
고쿠분지시
Hazard Map
灾害地图
재난지도
Landslide Disaster Map
土石流灾害地图
토사 재해 지도



凡例 Legend

防災関連施設
Main disaster prevention facility
国分寺市災害対策本部（市役所）
Kokubunji City headquarters of disaster controll (City Hall)
地区防災センター
Local disaster prevention center
災害時に地域の防災拠点となる場所。市立小中学校、都立国分寺高校、東京経済大学の17か所。避難場所、避難所、医療救護所、情報収集・伝達の拠点となります。
指定緊急避難場所
Designated emergency evacuation site
災害の危険から命を守るために緊急的に避難する場所

土砂災害警戒区域等
Landslide disaster warning area
※詳細な場所については東京都建設局へお問い合わせください。
特 土砂災害特別警戒区域（東京都指定）
Landslide disaster special warning area
警 土砂災害警戒区域（東京都指定）
Landslide disaster warning area
急 急傾斜地崩壊危険箇所（東京都調査結果）
Dangerous area of slope failure
避難方向
Direction of refuge

浸水危険区域
Flood prone area
浸水した場合に想定される水深（ランク別）
0.2～0.5m未満の区域
0.5～1.0m未満の区域
1.0～2.0m未満の区域
2.0m以上の区域

指定緊急避難場所

東京経済大学	南町1-7-34
本町・南町地域センター	南町3-21-1
いずみプラザ	泉町2-3-8
内藤地域センター	内藤2-22-34

避難行動（早めに行動!!）

安全な場所へ避難
避難場所、近くの高台、土砂災害警戒区域外の親戚の家など
水平避難

建物内の安全な場所へ待避
夜間や危険が差し迫っている場合など、屋外へ避難するとかえって危険な場合
屋内安全確保

身近なもので浸水対策

家庭にある物を利用して浸水防止

●止水板を使用
水のうを、長めの板等と組み合わせて利用して浸水を防ぎます。

●プランターやポリタンクを使用
土の入ったプランターや水の入ったポリタンクを並べてレジャーシートで包み、浸水を防ぎます。

●簡易水のうを利用
ゴミ袋を二重にして中に半分程度水を入れ、袋の口をしばると簡易水のうが出来ます。

ダンボール箱に入れると持ち運びに便利で設置も簡単です。

この地図の浸水危険区域は、「野川、仙川、矢沢川及び丸子川流域浸水予想区域図（平成17年6月東京都建設局）」と「北多摩一号処理区、北多摩二号処理区浸水予想区域図（平成24年8月東京都下水道局）」を重ね合わせて作成しています。
浸水予想区域図の浸水深は、流域全体に平成12年9月に発生した東海豪雨（2日間の総雨量：589mm、時間最大雨量：114mm）と同様の雨が降った場合を想定した最大の浸水深を表しています。この雨よりも強い雨が降った場合や雨が降る地域が異なる場合には、公表している浸水深よりも大きくなる場合があります。